

都城市成人式

今年、市内では1,641人(男766人、女875人)が人生の節目である成人の日を迎えました。市内の15地区と都城きりしま支援学校で1月3日から10日にかけて開催された成人式には、新成人や保護者、恩師などが参加し、節目を祝いました。



自ら企画運営する成人式

本市の成人式は、参加するだけの式から自ら作り上げる式へと変わり3年目。本市の将来の担い手として、積極的に地域づくりに参加してもらおうと、「地区別実行委員会方式」が導入されています。各地区では新成人の皆さんが、これまで育ててくれた家族や学校、地域に対する感謝の気持ちを表し、なごやかな雰囲気の中で開催されました。

今回は、新成人が中心となって企画運営し、地域それぞれの特色が表れている今年の成人式の様子を紹介します。



●祝吉地区 窪田 森さん
(上川東二丁目) 学生

二十歳という区切りにこだわりはないが、10代の気持ちは忘れずに大人として責任を持った行動をとっていきたいです。今回、実行委員長の大役を任せられ、ほかの実行委員や地域の人々の助けでこの日が迎えられたことがうれしいです。



●妻ヶ丘地区 轟木 優美さん
(上長飯町) 会社員

一体感のある成人式にしようと実行委員会で話し合い、ステージを横向きにしました。成人者や保護者らが式典の様子を間近に見れ、喜んでもらえてうれしいです。成人を機に地域の行事などにも参加して、ふるさとに貢献していきたいです。



●小松原地区 福留 史桜さん
(大王町) 学生

小さい頃から憧れていた20歳にやっとなれました。私がそうであったように、人から憧れてもらえるような大人になりたいです。自分たちで企画・運営するのは大変でしたが、みんなの協力のおかげで素晴らしい式になりました。



●姫城地区 前田 依璃さん
(姫城町) 会社員

大人の仲間入りを果たすことができ、うれしいです。実行委員長として大変でしたが、地域の人に協力してもらい無事に式を行うことができ、大変良かったです。また、自分自身も、この経験で成長することができたと思います。



新成人への期待

式典では、長峯市長や各自治区長が「成人式を迎えられた皆さんは、新しいまちづくりのパートナーとして、また、将来を担う力として期待されています。これからは、都城での思い出や経験、支えてくれる恩師や友人、家族の励ましを原動力に何事に対しても誠心誠意取り組み、希望に満ちた未来を切り開いていって欲しい」とエールを送り、成人証書を授与。地域の代表者や恩師からも成人の門出を祝い、励ます言葉が贈られました。

心のこもった式典

本市の成人式は、新成人だけでなく地域や学校の関係者で実行委員会を組織し、協議を重ねて作り上げられています。式の運営も会場の設営から当日の受付、司会進行、後片付けまで、実行委員会を中心に参加者全員が一緒になって取り組みました。

各会場では、久々に会った友人と喜びを分かち合う姿が見られたほか、中学時代の映像や写真を編集したビデオの上映、祝舞、思い出の曲の合唱など、地域ごとに趣向を凝らしたアトラクションで会場を盛り上げました。



◎志和池地区
(下水流町) 学生
徳留 勇樹さん



◎沖水地区
(都北町) 学生
内山 愛香さん



◎横浜市地区
(久保原町) 会社員
花牟礼 将吾さん



◎五十市地区
(鷹尾一丁目) 学生
中村 圭佑さん

成人式を迎え、大人への仲間入りをしたと実感しました。昨年は政権交代となった衆議院議員選挙にも投票に行くなど、政治や社会への関心が高まってきています。成人をきっかけに、社会や地域に貢献できるよう気持ちを新たにしていきたいです。

小中学校時代にはやった歌や学校での様子などの写真を集め、正月返上で作ったDVDをアトラクションで上映。懐かしんでもらえて苦勞した甲斐がありました。思い出深い場所で旧友たちとの成人式が開催できうれしかったです。

これからは、今までは違っていた、大人としての責任が生じてくるので、モラルのある行動をとれる人になりたいです。また、今回、実行委員長を経験して、人をまとめることの難しさを実感しました。今回の経験を、仕事上でも生かしていきたいです。

成人式の準備は大変でしたが、地域の人たちの支えでここまでできました。都会ではなく田舎だからこそ人とのつながりが強く、心が温かいのでしょうか。今回、成人を迎え4月には社会人となるので、日ごろから感謝の心を持つ人間になりたいです。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

- ①西岳地区
- ②志和池地区
- ③山田地区
- ④中郷地区
- ⑤祝吉地区
- ⑥山之口地区
- ⑦姫城地区
- ⑧小松原地区



●山之口地区
(山之口町富吉) 会社員
別府 郁弥さん

実行委員長を引き受けて、準備など大変でしたが、同窓生のみんなが喜んでくれると思えば、苦ではなかったです。今後は、二十歳になり選挙権が与えられるので、自分たちが住んでいる地域を自分たちの世代の力で変えていきたいです。



●中郷地区
(安久町) 学生
迫田 圭佑さん

実行委員長を経験してみて、行事を行うことの大変さと達成感を感じることができました。将来は自分の目標をしっかり持って社会に貢献し、親に恩返しをしたいです。



●西岳地区
(吉之元町) 学生
今村 嘉孝さん

成人式で久しぶりに友人と再会できることが楽しみです。まだ、成人として実感がわきませんが、成人を迎えたからにはいつまでも甘えてはられません。4月からは社会人としてしっかり働いて親に楽をさせてあげたいです。



●庄内地区
(庄内町) 学生
花堂 るみさん

成人式を自分たちで企画してみて大変さを実感し、勉強にもなりました。今年には就活の年。就職を決めて、早く親孝行ができるよう頑張りたいです。また、都城市が活気のあるまちになるために、大学での行政の勉強を役立てていきたいです。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧

- ① 沖水地区
② 横浜市地区
③ 庄内地区
④ 都城きりしま支援学校
⑤ 高崎地区
⑥ 五十市地区
⑦ 高城地区
⑧ 妻ヶ丘地区



● 都城きりしま支援学校
(三股町) 会社員
原口 大樹さん

両親や周りの人たちの愛情を受けここまで大きくなりました。一人の成人としての自覚を持ち、常に感謝の気持ちを忘れずに、これからの出会いを大事にして、人の痛みが分かる思いやりの心を持った大人になりたいと思います。



● 高崎地区
(高崎町縄瀬) 学生
末吉 祐太郎さん

本日成人式を迎えることができたのも、育ててくれた家族や周りの人たちのおかげだということを肝に銘じたいです。まだまだ未熟で、これからもいろいろな人のお世話になると思いますが、立派な大人になれるよう日々努力していきたいです。



● 山田地区
(山田町中霧島) 学生
福岡 翼さん

大人の仲間入りができるという期待と不安で、とても複雑な気持ちですが、自分を信じて頑張ります。実行委員長を経験して、仲間の大切さを知りました。一生の友人として大切にしていきたいです。



● 高城地区
(高城町桜木) 会社員
外柙保 健さん

20年間当たり前に生きてきましたが、多くの人の支えがあったから生きてこれたと思います。特に今まで育ててくれた両親には感謝しています。これからは自分が支える立場になり、責任感のある立派な社会人になりたいです。

熱いプレーをぜひ間近で！

2010 都城スポーツキャンプ情報

今年もスポーツキャンプの季節が到来しました。都城・北諸地域では、サッカーJリーグのFC東京をはじめ、日本女子ソフトボールリーグ1部のシオノギ製薬ソフトボール部、全国各地の高校・大学のスポーツ部などが、キャンプ・合宿を行います。レベルの高いプレーを間近で見られるチャンスです。ぜひお出掛けください。

●問い合わせ 商業観光課 ☎23-2615



FC東京

1935年創立の東京ガスフットボールクラブが前身。1999年にJリーグ（J2）に加盟し、2000年にJ1に昇格。

2009年シーズンは2年目の城福浩監督の下、ヤマザキナビスコカップで優勝。都城キャンプは4年連続。日本代表候補メンバーに選出されている長友佑都、今野泰幸、石川直宏、徳永悠平、平山相太選手などが在籍。

● キャンプ期間

2月7日(日)～2月20日(土)

● 練習会場

高城運動公園多目的広場

● サッカークリニック(予定)

2月14日(日) 12時30分～

● 練習試合(予定)

2月10日(水) 11時～

対 徳島ヴォルティス

2月10日(水) 13時～

対 JEF千葉

2月17日(水) 11時30分～

対 大宮アルディージャ

シオノギ製薬ソフトボール部

1949年創部。日本リーグに1968年の発足時から加盟。

● キャンプ期間

2月20日(土)～2月24日(水)

● 練習会場

三股町旭ヶ丘運動公園野球場

伊予銀行女子ソフトボール部

1985年創部。昨年度、日本リーグ2部で優勝し、1部復帰を果たす。

● キャンプ期間

2月13日(土)～2月23日(火)

● 練習会場

三股町旭ヶ丘運動公園野球場
三股町運動公園ソフトボール場

《その他のキャンプ・合宿情報》

期間	団体名	種目	会場
2月6日(土)～ 2月15日(月)	敬愛大学	硬式野球	高崎運動公園野球場
2月17日(水)～ 2月27日(土)	田園調布大学	硬式野球	高崎運動公園野球場
2月28日(日)～ 3月6日(土)	立命館大学	準硬式野球	都城運動公園野球場
3月7日(日)～ 3月13日(土)	立教大学	バドミントン	早水体育文化センター
3月8日(月)～ 3月13日(土)	横浜国立大学	硬式野球	高崎運動公園野球場

野球交流戦

茨城ゴールデンゴージャズ

チームそのまんま宮崎

VS

「欽ちゃん」こと萩本欽一さん率いる「茨城ゴールデンゴージャズ」と、東国原知事率いる「チームそのまんま宮崎」の交流戦が開催されます。また、元巨人軍の中畑清さんによる少年野球教室も行われます。(雨天時は、都城運動公園体育館でトークショーを開催)

● 日時

2月11日(建国記念の日)

開場 10時
試合開始 12時30分

● 会場

都城運動公園野球場

● 入場料

内野自由席 前売り券 2,000円
当日券 3,000円
外野自由席 前売り券 500円
当日券 1,000円

※3歳未満の幼児は無料

● 入場券販売

(社)都城観光協会事務局
ローン各店(エコード87272)

● 問い合わせ

(社)都城観光協会事務局

☎23-2460

宮崎ドリームゲーム事務局

☎0985-22-1122

―自殺予防のためにできること―

大切な人の心のサインを見逃さないで！

全国の自殺者数は、平成10年度に3万人を超え、現在まで高い水準が続いています。自殺は健康問題や経済的問題などさまざまな悩みにより、心理的に追い込まれた末の死です。あなたの大切な人が自ら命を絶つのを防ぐために、心のサインに早く気付いてください。

●問い合わせ 福祉課 ☎23-2980

本市の自殺の現状

平成20年度、県内では364人の人が自ら命を絶っており、人口10万人当たりの自殺者数は全国で4番目となっています。本市でも、66人の人が自殺で亡くなっています、交通事故死亡者の10倍以上となっています。自殺した人の年代では、心理的・社会的負担の大きい50歳代が最も多く、次いで60歳代、70歳代となっています。



自殺の背景にあるうつ病

自殺者の多くは、うつ病などの精神疾患を発症しているといわれています。うつ病は誰でもかかる可能性のある病気で、初期の段階では本人でさえ気付かないことがあります。放置して病気が進行すると、最悪の場合、自ら死を選んでしまうケースも少なくありません。

助けを求める心のサイン

自殺の原因は人によって異なりますが、自殺する前に「死にたい」という言葉をよく口にしたり、実際に自分を傷つけたりするなど、何らかの心のサインを発する場合があります。このような言動には、「死にたい」と同時に「苦しい、助けて」という思いが込められています。

私たちにできること

もしうつ状態の人などから、自殺についての相談を受けたときは、まず話をじっくり聞いてあげてください。そして、「あなたがかげがえのない大切な人である」「あなたがいなくなったら悲しい」という気持ちを率直に伝え、自然に対応するとともに、家庭や職場での体や心の負担が減るように配慮しながら、気持ちの上でそっと寄り添うことが重要です。そして、早めに専門機関への相談や受診を勧めてください。

こころの健康づくり講演会

アルコール依存症の理解と支援

- 日時 3月1日(月) 13時30分～16時
- 会場 都城保健所多目的室
- 内容 細見クリニツク副院長 比江島誠人しげとさんによるアルコール関連問題を取り上げた講演および自助グループの活動紹介などに申し込み 2月22日(月)までに都城保健所に申し込みが必要
- 問い合わせ 都城保健所健康づくり課 ☎23-4504

一人で悩まず、早めの相談を！

《電話相談窓口》

●こころの電話

月～金曜日 9時～19時
(祝日・年末年始を除く)

☎0985-32-5566

●鹿児島いのちの電話

※24時間対応

☎099-250-7000

●宮崎自殺防止センター

水・金・日曜日 20時～23時

☎0985-77-9090

《相談機関》

●福祉課 ☎23-2980

●都城保健所健康づくり課

こころの健康相談

(精神科医が相談に応じます)

毎月第3木曜日

13時30分～16時 ※要予約

※保健師による相談は、随時受け付け

☎23-4504